



株式会社日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://homenikkankinzoku.co.jp/

購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円
 6か月39,600円 6か月46,200円

非鉄金属市況・需給動向1月報告

銅 ドル高も供給懸念で下支え

亜鉛・ニッケルは軟調推移

JOGMEC

独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構(高原一郎理事長)はこのほど、2024年1月のベースメタル市況動向などを公表した。銅は、ドル高も供給懸念によって価格が下支えされ、亜鉛・ニッケルは供給過剰傾向により軟調に推移した。

■1月市況動向

①銅、上旬は米中景気悪化懸念が圧迫も、下旬は中国の景気刺激策期待で上昇: 2023年末に起きたパナマCobre Panama鉱山の操業停止やAnglo Americanの生産ガイドライン下方修正によって下支えされ、当月の銅は8,430.0US\$/tと高値圏でスタートした。3日、23年12月の米製造業景況観指数が47.4と前月・予想を上回ったことで米連邦準備制度理事会(FRB)による早期の利下げ観測が後退、ドル高が進行したことで下落した。また、同月の中国製造業PMIは49.0と50を3か月連続で下回り、同国の景気悪化懸念も重しとなった。

16日、好調な米小売売上高などが示唆するインフレにより、米FRBのWaller理事が早期利下げを否定するタカ派寄りのコメントを発表した。17日には、中国23年第4四半期GDP伸び率が前年比5.2%増と予想を下回り、景気悪化へのさらなる懸念がもたらされた。Gaza紛争による地政学的懸念や中国北部の厳冬による銅カソードの出荷減少など供給懸念はあるものの、これらの米中経済動向に影響され、18日に当月最安値8,189.0US\$/tをつけた。

一方、24日、中国人民銀行が預金準備率を21年12月以降で最大となる0.5ポイント引き下げを発表し、上昇に転じた。また、23年12月30日の露 METAL-

LOINVEST社Udokaan鉱山における火災発生や、2日の中国Yunnan Copper社(雲南銅業股份有限公司)の製錬所閉鎖などで24年の需給バランスはタイト化が見込まれ、期末は8,513.0US\$/tと当月最高値で越月した。

②亜鉛、蘭製錬所操業停止も影響は限定的で期を通し軟化推移: 亜鉛は、2,607.0US\$/tと当月最高値でスタートした。5日、ベルギーNyrstar社の蘭Budel製錬所が、エネルギー価格の高騰と市況悪化のため当月後半に操業停止することを公表した。23年後半から亜鉛鉱山・製錬所の操業停止が相次いでいるものの、現時点で市場における需給タイト化の兆候がないため価格への影響は限定的で、むしろ銅と同様に米中経済の影響を受けて下落、22日に当月最安値2,438.5US\$/tをつけた。その後は中国金利政策によりやや上昇も、期末は期初とほぼ同水準の2,551.5US\$/tとなり、期を通して2,500US\$/t付近の狭いレンジを推移した。

③ニッケル、豪州ニッケル事業の停止により乱高下も低水準を継続: ニッケルも、16,600.0US\$/tと当月最高値でスタートした。インドネシアにおける生産増やLME在庫の増加によって下落傾向が続いており、5日に当月最安値15,705.0US\$/tをつけた。

一方、この価格低迷により、豪州の複数のニッケル鉱山が操業停止し、上昇圧力となった。特に22日にBHPがWA州Kambalda選鉱施設の一部を6月に一時的に閉鎖すると公表し、26日には当月最高値に迫る水準まで上昇した。しかしインドネシアの生産は堅調で、24年も供給過剰が継続との見方から期末は16,070.0US\$/tと下落して終えた。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
 各種非鉄金属屑

株式会社原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128



銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎



2月のアルミ概況および3月の見通し (1)

予想レンジ

LME 現物後場買い 2,100~2,200ドル ●
スクラップ +5円~10円 (前月最終価格より) ●
為替 145円~150円 レンジ内
(1か月間TTM)

国際概況

前半は、1月の米小売売上高は2023年12月に比べて0.8%減と市場予想(0.3%減)よりも減。米国の消費減速が意識され、米長期金利の低下につながるとの期待。2月1日米国週間新規失業保険申請件数が結果22.4万件(予想20.9万件)などのプラス材料もあったが、FRB高官の発言が早期利下げに対し慎重。中国の1月の消費者物価指数(CPI)が発表され、前年同月比0.8%の下落し、4カ月連続のマイナスとなったことを嫌気しDOWN。

1月15日時点で2,194ドル(セツル)と月初価格から38ドルDOWNの前半締めとなった。

後半、22日の日経平均は4営業日ぶりに反発、前日比836円52銭高の3万9,098円68銭で終了。史上最高値を更新34年ぶり。ワリヌイ氏死亡に対する対ロシア制裁追加の観測などプラス材料もあったが米1月の鉱工業生産統計によると、製造業の生産指数は3カ月ぶりのマイナスとなった。

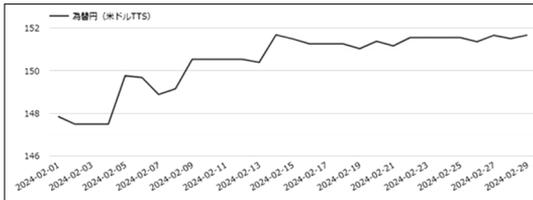
15日発表の米新規失業保険申請件数などは底堅さを示したなどからの利下げ時期後退懸念を嫌気しDOWN。

2月末日、後半スタート価格75ドルDOWNの2,130ドル。

前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

147.85→151.67 (円)



出典 MIRU

国内指標

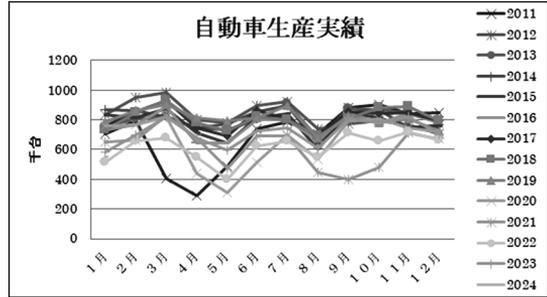
◆自動車生産台数

生産動態統計によると1月の自動車生産台数は前年比-6.3%の54万8,912台。

輸出は前年同月比+18.3%の28万0,595台。

	11月	12月	1月
生産台数	81万9379台	70万5248台	54万8912台
前年比	+8.7%	+6.7%	-6.3%

◆自動車生産実績



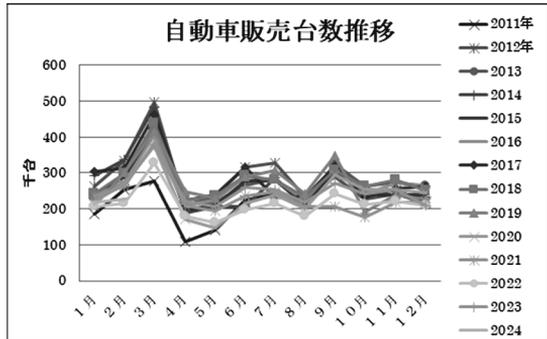
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると2月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-16%の22万6,769台。

	12月	1月	2月
販売台数	20万9090台	21万6926台	22万6769台
前年比	+11.1%	-5.5%	+19%

◆自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

◆住宅着工戸数

1月の新設住宅着工は、持家、貸家及び分譲住宅が減少したため、全体で前年同月比7.5%の減少となった。また、季節調整済年率換算値では前月比1.5%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は58,849戸。前年同月比7.5%減、8か月連続の減少。

○新設住宅着工床面積は4,491千㎡。前年同月比11.5%減、12か月連続の減少。

○季節調整済年率換算値では802千戸。前月比1.5%減、先月の増加から再びの減少。

	11月	12月	1月
新設住宅着工数	6万6238戸	6万4586戸	5万8849戸
前年比	-8.5%	-4%	-6.3%

(次号へつづく)

日刊金属
外電配信料
(税込)

6カ月:46,200円
12カ月:92,400円

安比地熱発電所 営業運転開始

三菱マテリアルなど

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、三菱ガス化学株式会社（藤井政志社長）、電源開発株式会社（菅野等社長）とともに共同出資する安比（あび）地熱株式会社（菅野雄幸代表取締役）が、安比地熱発電所（青森県八幡平市）＝写真＝の営業運転を開始したと発表した。発電出力は14,900k。発電電力の全量を、再生可能エネルギー固定価格買取制度（FIT）を活用し供給する。



安比地熱発電所（青森県八幡平市）



役員人事

株式会社大紀アルミニウム工業所

<新任取締役>（2024年6月定時総会・取締役会で決定予定）取締役常務執行役員海外事業室長（常務執行役員、ダイキアルミニウムインダストリーインドネシア社長）門谷正雄＝1965年1月生まれ、87年入社、2020年6月から現職

<役員異動・担当職務変更>（4月1日付）

執行役員資材管理部長兼ダイバーシティ推進室長（執行役員資材管理部長）内田浩介

<監査役>（2024年6月定時総会・取締役会で決定予定、退任除く）常勤監査役（監査室長）西川正義▷監査役（経営コンサルタント）高橋良多

<役員・担当職務変更>（同）

取締役専務執行役員海外事業室担当（取締役専務執行役員海外事業室長）後藤和示▷常務執行役員管理部長（上席執行役員管理部長）黒須弘人▷執行役員、ダイキアルミニウムインダストリーインドネシア社長（執行役員、ダイキアルミニウムインダストリーインドネシア出向）湯川誠



人事異動

J X金属株式会社 役員人事（4月1日）

執行役員、薄膜材料事業部長兼薄膜材料事業部営業部長、技術本部審議役（執行役員、薄膜材料事業部長、技術本部審議役）諏訪邊武史▷執行役員、技術本部結晶材料事業推進部担当、技術本部技術戦略部長兼技術本部技術戦略部CVD・ALD材料事業推進室長（執行役員、技術本部技術戦略部長兼技術本部技術戦略部CVD・ALD材料事業推進室長）水口智司



(株)日刊金属のサイト

<https://home.nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属既刊号公開サイト

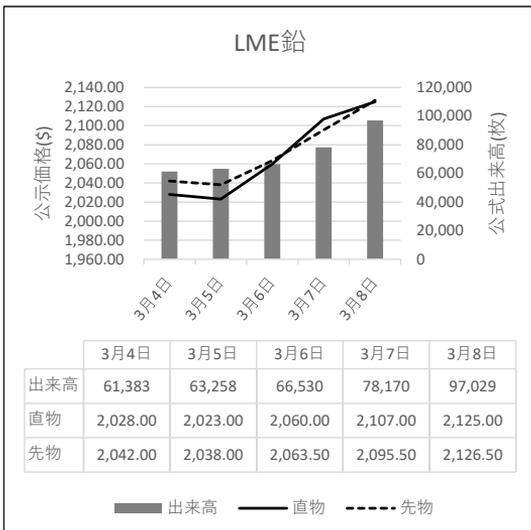
<https://nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属 LINE 公式アカウント

<https://lin.ee/H3K9j5C>

LME公式値週間推移 3月4日～3月8日(現地)



故銅市況



12日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の8,552.50ドルより30.50ドル安の8,522.00ドル。直物の終値は、前営業日の8,487.27ドルより72.38ドル高の8,559.65ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の8,647.00ドルより27.00ドル安の8,620.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の8,579.50ドルより75.50ドル高の8,653.00ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）銅相場の5月限は、前営業日の389.15セントより3.70セント高の392.85セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の6万9,940元より380元安の6万9,560元。

12日の東京為替市場TTSレートは、前日の147.82円より0.03円の円安ドル高、1ドル=147.85円。12日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は8,522.00ドル。この値と12日の東京外国為替市場USドルTTS

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円) (3月11日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1126~1131、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1091~1096、並銅は1056~1066、込銅（高品位=約97%）は1046、セパは736~741。コーペルは要り用筋で677、それ以外は662ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋687、それ以外657~667どころの値頃。並青銅鋳物削粉は924~929どころ。

小口市中相場（1トン前後）では、ピカ線が1106~1126、上銅新くずが1071~1091、普通上銅が1046~1066、2号銅線が1038~1058、並銅が1036~1056、込銅（94-97%）が984、込銅（90-93%）が986、下銅が563~613、セパが701~736、コーペルが617~662、黄銅棒地が612~657、黄銅削粉が607~652、黄銅ラジが572~580、交叉ラジが614~671、黄銅銅鋳物587~594、送り352~371、上青銅鋳物が921~941、並青銅鋳物901~916、上青銅鋳物削粉916~936、並青銅鋳物削粉が891~911どころ。

アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区（3月前半）

2S=198円~219円、63S=183円~234円、アルミホイール(1P)=200円~214円、ビス付サッシ=88円~97円、エンジンコロ=89円~101円、込合金(機械鋳物)=89円~97円、缶プレス(ソフト)=59円~70円。

関西地区（3月前半）

2S=222円~224円、63S=215円~249円、印刷版=210円~212円、アルミホイール(1P)=205円~246円、ベースメタル=220円~131円、機械鋳物=82円~86円、ドライ粉=99円~102円、ビス付サッシ=87円~112円、缶プレス=70円~75円。

レートから計算した国内採算値は、前日の130万2,000円より5,000円安の129万7,000円。この日、電気銅建値は130万円に据え置かれた。

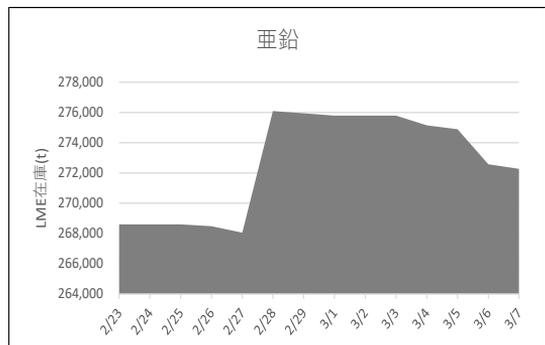
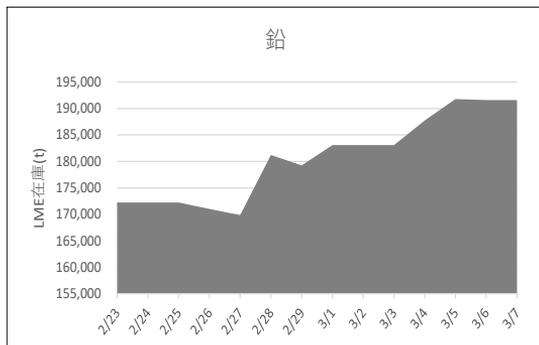
為替動向

11日、ロンドン外国為替市場のユーロ対ドル相場は下落した。16時、前週末と比べ0.0040ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0920ドル~1.0930ドルで推移した。前週末、2か月ぶりのユーロ高水準を付けたこともあり利益確定目的のユーロ売りドル買いが優勢になった。英ポンドも対ドルで下落。16時、前週末と比べ0.0070ドルのポンド安ドル高、1ポンド=1.2800ドル~1.2810ドルで推移した。

11日のニューヨーク外国為替市場で円相場は5営業日の続伸となった。前週末と比べ0.15円の円高ドル安、1ドル=146.90円~147.00円で取引を終えた。18-19日の日銀金融政策決定会合でマイナス金利政策の解除を決めるとの観測が拡がり円買いを誘ったほか、この日の東京株式市場では株価が大きく下落、円相場を押し上げた。ただ、米国の根強いインフレ圧力が円の値を上げた。

12日早朝の東京外国為替市場では円相場が横ばい圏で推移。8時30分、前日17時と同水準の1ドル=146.73円~146.75円だった。米国の長期金利上昇を受け円売りドル買いが先行した。ただ、日銀のマイナス金利解除への思惑が円の値を支えた。円は対ユーロでは上昇。8時30分、前日17時と比べ0.18円の円高ユーロ安、1ユーロ=160.36円~160.38円で推移した。

LME認定倉庫在庫量推移 2月23日~3月7日(現地)





LME銅相場は下落 直物終値は8,559.65ドル

COMEX銅相場は反発 SHFE銅相場は反発

LME非鉄相場はまちまち 直物終値は亜鉛2,533.00ドル、アルミ2,213.65ドル



12日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、3月9日入電の8,552.50ドルより30.50ドル安の8,522.00ドル。2営業日の続落で0.43%安。この週0.36%の下落。3月に入って1.59%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の8,647.00ドルより27.00ドル安の8,620.00ドル。下落して0.31%安。この週0.31%の下落。3月に入って1.71%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日銅在庫は、前日の11万2,800トンより1,950トン減の11万0,850トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、3月限が、3月9日入電の388.50セントより3.75セント高の392.25セント。反発して0.97%高。この週0.97%の上伸。3月に入って2.29%の上伸。4月限は、3月9日入電の388.55セントより3.75セント高の392.30セント。反発して0.97%高。この週0.97%の上伸。3月に入って2.13%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、3月限が、3月9日入電の6万9,710元より350元安の6万9,360元。3営業日ぶりの反落で0.50%安。この週0.50%の下落。3月に入って0.90%の上伸。4月限は、3月9日入電の6万9,900元より370元安の6万9,530元。3営業日ぶりの反落で0.53%安。この週0.53%の下落。3月に入って1.08%の上伸。

錫も下落

LME錫相場の前場売値は、直物が、3月9日入電の2万7,485.00ドルより35.00ドル安の2万7,450.00ドル。2営業日の続落で0.36%安。この週0.13%の下落。3月に入って4.08%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の2万7,675.00ドルより25.00ドル安の2万7,650.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.09%安。この週0.09%の下落。3月に入って4.22%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日錫在庫は、前日の5,335トンより35トン減の5,300トン。

鉛は反落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、3月9日入電の2,125.00ドルより12.00ドル安の2,113.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.56%安。この週0.56%の下落。3月に入って2.23%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の2,126.50ドルより1.50ドル安の2,125.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.07%安。この週0.07%の下落。3月に入って2.86%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日鉛在庫は、前日の19万1,575トンより1トン減の19万1,575トン。

亜鉛は続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、3月9日入電の2,501.50ドルより14.50ドル高の2,516.00ドル。6営業日の続伸で6.50%高。この週0.58%の上伸。3月に入って5.63%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の2,542.00ドルより11.00ドル高の2,553.00ドル。6営業日の続伸で6.02%高。この週0.43%の上伸。3月に入って5.41%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日亜鉛在庫は、前日の27万2,275トンより325トン減の27万1,950トン。

アルミは下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、3月9日入電の2,209.00ドルより7.00ドル安の2,202.00ドル。2営業日の続落で0.36%安。この週0.32%の下落。3月に入って1.80%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の2,257.00ドルより14.00ドル安の2,243.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.62%安。この週0.62%の下落。3月に入って1.63%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日アルミ在庫は、前日の58万0,050トンより万2,375トン減の57万7,675トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、3月9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、3月9日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、3月9日入電より横ばいの2,305.00ドル。この週横ばい。3月に入って横ばい。

ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、3月9日入電の1万7,845.00ドルより65.00ドル高の1万7,910.00ドル。3営業日の続伸で2.49%高。この週0.36%の上伸。3月に入って2.72%の上伸。3か月物の前場売値は、3月9日入電の1万8,070.00ドルより80.00ドル高の1万8,150.00ドル。3営業日の続伸で2.54%高。この週0.44%の上伸。3月に入って2.40%の上伸。

LME公認倉庫の現地3月8日ニッケル在庫は、前日んの7万3,590トンより18トン減の7万3,572トン。

LME公示価格(US\$)／3月11日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	8,522.00	27,450.00	2,113.00	2,516.00	2,202.00	1,820.00	2,305.00	17,910.00
	前営業日比	▲ 30.50	▲ 35.00	▲ 12.00	14.50	▲ 7.00	0.00	0.00	65.00
先物	公示価格	8,620.00	27,650.00	2,125.00	2,553.00	2,243.00	1,820.00	2,305.00	18,150.00
	前営業日比	▲ 27.00	▲ 25.00	▲ 1.50	11.00	▲ 14.00	0.00	0.00	80.00

海外非鉄金属相場

(3月12日 入電・現地 3月11日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 3月限, 4月限, 5月限, 6月限, 7月限, 前日比, 出来高.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2445.0 (5.0), 2450.9 (15.6).

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35 - 257.35, 353.35 - 357.35.

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2180.45 (9.25), 13450 - 13650, 3.80 - 4.00, 1.95 - 2.10, 240.00 - 270.00, 10.00 - 11.00, 13.00 - 14.00, 48.00 - 48.00, 16.00 - 17.00, 3250 - 3250, 325.0 - 335.0, 79 - 82.

KLTM錫(MYR/KG, 出来高トン)

Table with columns: (11日), (12日). Rows: 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

LME在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: (3/8現在) 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

上海在庫(トン)

Table with columns: 在庫, 増減. Rows: (3/8現在) 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: 先物気配. Rows: (3/12), (3:00AM現地) 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

上海相場

Table with columns: トン当たり元, 1ロット=5トン・増値税込. Rows: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 69360, 19140, 21140, 16185, 136930, 69530, 19150, 21205, 16205, 137120, 前日比: 350, 55, 35, 100, 90, 出来高: 13895, 6640, 2025, 495, 156.

*12日のKLTMは入電なし。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 8522, 27450, 2113, 2516, 2202, 17910, 392, 69360, 19140, 21140, 16185, 147.85, 1301, 4258, 349, 412, 342, 2848, 1325, 1439, 397, 439, 336, +0.03, 5, 5, 2, 2, 1, 10, 12, 14, 2, 3, 0.

非鉄金属製品相場

(3月12日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線(現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)	
銅小板2.0ミリ	1650	1645	亜鉛板0.3×3×7	650	650	V V F	
建築用0.3ミリ	1700	1695	印刷用亜鉛板トッパン用	750	750	2C×1.6	64~66
銅大板2×1×2	1780	1845	給水管13ミリ	280	280	2C×2.0	113~115
銅管(ベース)	1780	1845	鉛板1.5ミリ	590	590	3C×1.6	118~120
水道用管(m当たり)13ミリ	1690	1755	鉛線3ミリ	440	440	3C×2.0	166~169
銅棒25ミリ	1560	1615	軽圧品		大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1615	1660	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	33.8~36
銅線0.9ミリ	1640	1675	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	92.7~98.6
銅帯6×50	1520	1615	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	231~245
銅平角線	1840	1845	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	1340	1330	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	1765~1876
〃 0.3ミリ	1370	1360	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	2722~2893
黄銅大板2×1×2	1490	1510	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	4570~4858
黄銅管	1965	1810	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	2867~3037
復水器用黄銅管	1935	1780	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4022~4260
黄銅棒快削25ミリ	1080	1090	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西~関東)	
六角棒	1110	1120	貴金属(一般小口向け)			3C×2	135~138
四角棒	1140	1150	白金(グラム)		◎ 4937	4C×2	181~185
鍛造用	1120	1130	パラジウム(グラム)		◎ 5560	6C×2	258~264
ネーバル	1220	1230	金(グラム)		◎ 11386	7C×2	296~303
高力	1220	1230	銀(キログラム)		◎ 130020	合金鉄 1月輸入単価 (CIF)	
黄銅線6ミリ	1525	1510	レアメタル輸入価格 1月通関 (CIF)			フェロマンガン2%以上炭素含有	150
黄銅平角線ロール仕上	1725	1720	金属ケイ素(99.99%未満)		341	〃 その他	194.2
黄銅条1.5×100	1335	1345	モリブデン酸化物		4462	フェロシリコン55%以上	236
リン青銅板一般用1.0ミリ	3040	3230	タンタル		80651	フェロクロム4%以上炭素含有	247
〃 バネ用0.3ミリ	3290	3490	マグネシウム		430	フェロモリブデン純分60%以上	4353
リン青銅棒25ミリ	3140	3350	コバルト		5083	フェロバナジウム	2924
リン青銅線3ミリ	3530	3740	インジウム		30368	フェロニッケル33%未満	575.4
洋白板一般用1.0ミリ	3720	3870				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326
〃 バネ用1.0ミリ	3850	4020					

減摩合金	3月1日改定	銅合金地金	3月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4935	BC 1種	1310
2種	4805	2種	1630
3種	4660	3種	1710
4種	4145	6種	1435
5種	3865	7種	1530
7種	1535	YBSC 3種	1150
8種	1365	LBC 3種	1635
9種	1185	PBC 2種	1735



<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	1300(11)	金	10,330(12)
() 実施日	電気鉛	378(8)	銀	117,260(12)
	電気亜鉛	430(11)	錫(99.99%)	5,550(11)
キロ当たり円	◎上げ ◆下げ	(3月12日調べ)	インジウム大口~小口(99.99%)	41,000 ~ 46,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
1トン以上外税持込			高値	安値	高値	安値	
1 号 銅 線	1154	1146	電 気 銅 ◎	1280	1275	1282	1277
2 号 銅 線	1112	—	電 気 亜 鉛	402	396	402	396
上 銅 (新 切)	1125	1115	蒸 留 亜 鉛	390	384	390	384
雑 ナ ゲ ッ ト	988	987	再生ダイカスト亜鉛2種	331	325	331	325
並 銅	1067	1049	再 生 亜 鉛 (98%)	290	284	290	284
下 銅	1048	1022	電 気 鉛	353	350	353	350
銅 削 粉	1028	1022	再 生 鉛 1 号	335	325	333	328
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	340	336	338	334
新 切 黄 銅 セ バ	844	855	錫 1 号	4350	4300	4350	4300
コ ー ベ ル	808	811	ア ン チ モ ン	2100	2050	2100	2050
黄 銅 棒 地	786	799	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	2750	2700	2750	2700
黄 銅 削 粉	780	792	コ バ ル ト	5300	5000	5300	5000
並 黄 銅	790	750	セ レ ニ ウ ム	3800	3600	3800	3600
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	643	635	ビ ス マ ス	1500	1400	1500	1400
交 叉 ラ ジ エ タ ー	738	701	カ ド ミ ウ ム	750	700	750	700
黄 銅 鋳 物	795	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	475	455	475	455
山 送 り (55%)	435	—	アルミ地金 99.70 %	363	359	365	361
上 青 銅 鋳 物	911	—	アルミ二次地金 99 %	328	323	328	323
並 青 銅 鋳 物	909	896	〃 90 %	303	298	303	298
上 青 銅 鋳 物 削 粉	904	—	アルミ二次合金ADC12	415	410	418	413
並 青 銅 鋳 物 削 粉	894	880	鋳 物 用 C2BS	440	435	442	437
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1145	青 銅 合 金 地 金 3 種	1600	1590	1725	1715
〃 (鋳 物)	1025	—	〃 6種	1345	1335	1415	1405
リ ン 青 銅 削 粉	943	934	ハ ン ダ 錫 60 %	3305	3265	3325	3295
新 切 洋 白 (電 子 材)	955	941	〃 50 %	2865	2815	2885	2855
新 切 亜 鉛	260	260	〃 40 %	2495	2435	2450	2420
ダ イ カ ス ト く ず	170	170	減 摩 合 金 2 種	4710	4680	4715	4685
亜 鉛 ド ロ ス	150	160	〃 4 種	4050	4025	4055	4025
上 鉛	200	198	〃 7 種	1440	1390	1440	1390
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	80	80	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		65	70
活 字 鉛	179	176	〃	ダライ粉		50	55
新 切 ア ル ミ 1 級	247	253		高耐食ステンレスSUS316		205	205
新 切 サ ッ シ 1 級	249	251		耐熱ステンレスSUS310		265	265
新 切 合 金 1 級	241	236		13クローム 新切		30	31
機 械 鋳 物 1 級	208	221		ハイス 9種		180	180
ビ ス 付 サ ッ シ P	222	219					
合 金 削 粉 P	170	166					
込 ガ ラ P	136	137					
カ ン ・ バ ラ	168	158					

非鉄金属材料相場面

PW:nikkin202403